

三年生 国語 学習プリント

三年 組 名前

はじめ



未来に向かって

|                |       |      |     |
|----------------|-------|------|-----|
| 『誰かの代わりに』      | 鷲田 清一 | 教科書P | 198 |
| 『わたしを束ねないで』    | 新川 和江 | 教科書P | 204 |
| 『三年間の歩みを振り返ろう』 |       | 教科書P | 210 |

言葉と心について考えを深め、今までとこれからを見つめる

誰かの代わりに

◎筆者のものの見方や考え方を捉え、これからの自分の生き方について考えてみよう

1 「誰かの代わりに」という文章について、次の問いに答えながら、本文を何回も読んで、鷲田さんのものの見方や考え方について、読み取りましょう。

(1) 鷲田さんは、「自分にしかないものは何だろう。」と冒頭に述べていますが、あなたにしかないものや、あなたの能力、才能を書き出してみよう。

Empty rectangular box for student response.

(2) 今は、「自分とは何か」を誰もが問わずにいられない時代であると驚田さんは言っていますが、その理由を書きましょう。

(3) 本文の中で、何回も繰り返し出てくる熟語を数え、一番多く使われている熟語と二番目、三番目に多い熟語を書きましょう。

(4) 本文の一番最後に、「繰り返し味わうべき言葉」だと思います、と述べられています。が、「繰り返し味わう」とは、具体的にどうすることなのか、書きましょう。

2 本文にある次の名詞の意味を国語辞書で調べよう。

| 名詞 | 意味 |
|----|----|
| 保障 |    |
| 免除 |    |
| 格闘 |    |

【解答】

(2)

今の社会が、これまでの時代に比べ、個人により大きな自由が保障される社会であるから。

(3)

自分：・18 自分自身を入れると19  
社会：・14  
存在：・9 存在価値を入れると10  
責任：・5 自立：・4  
能力：・3 自由：・3 価値：・2 存在価値を入れると3 才能：・2

(4)

繰り返し味わう

何度も繰り返し、その言葉の意味を深く考えること。  
改めて、その言葉の持つ意味を感じ取ること。